

取扱説明書 LT-323A (受信本体) LT-037T (送信子機)

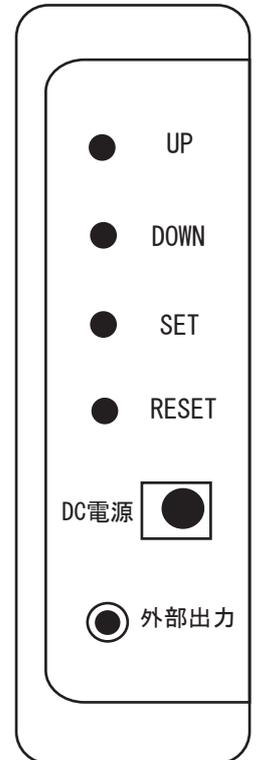
【製品概要】

- ・ 9インチの高輝度LEDによる大画面の3桁表示でわかりやすい呼出し番号を表示
- ・ 001～999までの呼出番号仕様で多数の送信子機を接続可能
- ・ 送信子機を個別に任意の番号に登録可能
- ・ 2パターンの表示設定が可能
 - ①固定表示：常に最新の呼出番号を表示 (UP・DOWNキーにより履歴確認可能)
 - ②履歴表示：呼出番号の履歴を繰り返し巡回表示 (設定した時間で履歴表示を自動消去します)
※どちらの表示方法でも最後の呼出しから設定した時間 (1～999秒) で履歴を自動消去します
※最大で16分40秒 (999秒) 間は履歴を確認でき、RESETボタンで途中消去も可能です
- ・ 3パターンの音声設定が可能
 - ①呼出チャイムのみ
 - ②呼出チャイム + 番号読み上げ (英語)
 - ③呼出チャイム + 番号読み上げ (英語) + タイプ表示 ※現状は「call service」の設定のみ
- ・ 外部出力機能あり (ミニライン端子φ3.5mm) これにより館内放送やスタッフインカムなどへの出力も可能です
- ・ 送信子機は日常防水設計で電池も交換可能ですので長期間使用可能。

【設定方法】

本体側面の「SET」ボタンを押すことで設定モードに入ります。「SET」ボタンを押す毎に以下の設定項目のF 1からF 7まで順次切り替わります。

表示	設定項目	設定方法
F-1	送信子機 の登録	任意の3桁番号に子機を登録することができます。登録したい番号を選ぶには点滅している数字を「UP」「DOWN」ボタンにて変更します。桁を移動するには「RESET」ボタンを短く押します。番号を決めたら登録したい子機の呼び出しボタンを1秒弱長押しします。番号が一つ繰り上がって点滅表示すれば登録完了です。同じ要領で連続した番号の登録は簡単に追加ができます。
F-2	送信子機 の削除	子機の登録番号を削除できます。削除したい番号を選ぶには点滅している数字を「UP」「DOWN」ボタンにて変更します。桁を移動するには「RESET」ボタンを短く押します。番号を決めたら「RESET」ボタンを3秒ほど長押しして「ピー」と完了音が鳴れば削除完了です。
F-3	ボリューム 調整	16段階でボリュームの調整ができます。「U00」で消音、最小「U01」最大「U16」となり、操作は「UP」「DOWN」ボタンにて変更します。
F-4	音声設定- 呼出番号	呼出番号の音声出力 (英語) をする「ON」しない「OFF」の切り替えができます。操作は「UP」「DOWN」ボタンにて変更します。
F-5	音声設定- 呼出タイプ	呼出タイプの音声出力をする「ON」しない「OFF」の切り替えができます。操作は「UP」「DOWN」ボタンにて変更します。現状は「call service」のみです。
F-6	履歴消去の 時間設定	呼び出された番号を自動的に消去するまでの時間を変更できます (1-999秒)。登録したい時間 (秒) を選ぶには点滅している数字を「UP」「DOWN」ボタンにて変更します。桁を移動するには「RESET」ボタンを短く押します。
F-7	履歴表示の 設定	表示モードを固定モードか履歴モードに変更できます。「ON」で履歴表示モードに、「OFF」で固定モードになります。操作は「UP」「DOWN」ボタンにて変更します。



【消耗品の交換】

本製品の消耗品は送信子機LT-037Tの電池のみとなります。

交換方法は、子機の黒いプラスチック台座と上部子機ハウジング (茶色プラスチック) がはめ込みで固定してありますので隙間に細いマイナスドライバーなどを差し込んで外してください。ハウジング側底面が4個のビスで固定されているのでこれらをプラスドライバーにて外すことで電池交換が可能となります。

※交換電池：アルカリ12V23A (形は似ていますが1.5V単5電池とは別で12Vとなり一般発売されています)

【主な仕様】

入力電源	DC12V1A	スピーカー出力	8Ω2W
無線周波数	315MHz	表示方法	高輝度3桁LEDニキ管
受信感度	-110dBm	動作温度	-20℃～80℃